



「わかる」「できる」「楽しい」学校をめざして

中学校区一貫教育校園



胸上小だより

第9号

胸上小HPのQRコード

学校目標「心豊かで、自ら考えて行動する児童の育成」

令和6年9月18日

2学期がスタートして2週間がたちました。例年のない暑さで熱中症暑さ指数が朝から「厳重警戒」となり、児童はまだ1回も運動場で遊べていません。休み時間は涼しい場所で上手に過ごしています。

さて、2学期は、行事や学習、生活の中で『自分の「いいね」を見つけていきましょう』と児童に伝えています。まずは運動会。「胸上小12のハートアップ」をもとに、運動会のめあてをたてました。めあてにむかって取り組み、運動会終了後に自分の「いいね」に児童が会うことができるよう、教職員みんなで頑張ってきます。



授業参観、PTA研修、学級懇談ご参加 ありがとうございます



9月10日(火)の授業参観は人権に関する授業に取り組み、道徳やグループワーク等を中心に参観していただきました。役割演技をしたり、「いじめといじりの違い」を考えたりと、学年に応じたアプローチで人権について考えていきました。また、「無人島に何を持っていくか」というグループワークでは、互いの思いを伝え合い、聞き合い、考えをまとめる授業も行われました。今年度は、「いじめ」など人権に関する取り組みを学校だより等を通して発信しています。11月の人権週間の取り組みでも児童の活躍を期待しています。

また、PTA研修では、「児童の自己肯定感を高める関わり」について、本校のスクールカウンセラー見戸先生に講演をしていただきました。研修では具体的な事例をグループで話し合い、「できないところより、できているところに注目」「他人と比べない」など7つの大切な接し方を学びました。本校の学校アンケートでも、児童の自己肯定感への肯定的な意見(自分には良いところがある)は71~75%であり変化がありません。児童の自己肯定感を高めることが課題になっており、そのために「胸上小12のハートアップ」や『自分の「いいね」見つけ』に取り組んでいます。この研修会で学んだ7つの接し方を家庭でも学校でも行うことで、自己肯定感が高まる一助になってほしいと思います。



素敵な姿をみつけた!

暑い日が続く、運動場で遊ぶことができない児童。みんな涼しい教室で過ごしている中、業間休みに下駄箱の前を通ると、2人の児童の姿が見えました。何をしているのかと見てみると、いくつかの靴のかかとをそろえ直していました。自分のクラス以外の靴もです。ありがとうを伝えた後、理由を聞いてみると、「下駄箱の前を通ったら、かかたがそろっていない靴があったからそろえようと思った。」おそらく見られなかったら、自分達の行動を誰にも話さずに下校していただいでしょう。2人の児童の思いや行動が素敵でした。そして、心の成長が本当にうれしかったです。それと同時に、2人のような児童が胸上小にはまだいるのではないかと、私たち教職員が児童をしっかり見ていこうと思いました。

